

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	生涯学習係
■評価事業名称	まちづくり出前講座			
■事業開始年度	平成13年度			
■評価事業コード	090200 - 016	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	02 社会教育の充実		
	■施策	01 生涯を通じた学習機会の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	市民の生涯学習環境を整え、機会を増やすことにより、自主的に生涯学習をする市民が増える。自治会、子供会、ふれあいデイサービス等の団体の要望に応じ、市職員や公共機関、民間企業の担当者が会場へ出向いて講座を行う。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	まちづくり出前講座	学校、企業、自治会、老人クラブ、ふれあい等 の団体、市民で構成する10名以上の団体	講座数215メニュー。パンフレット及びポスター作成、配布。広報等による事業周知。申し込み受付。メニュー担当課等と日程調整。講師派遣、講座実績表集計。	派遣講座数475件(対前年比15%減)受講者数18,132人(対前年比1.05%増)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	337	228	223	252	
人件費	3,649	3,529	1,542	1,877	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,986	3,757	1,765	2,129	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	講座1回あたりコスト	7,318円	6,893円	3,157円	4,482円	
02	受講者数	17,776人	19,347人	17,171人	18,132人	出前講座受講者数
03	受託件数	545件	545件	559件	475件	出前講座受託件数

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

04 登録講座数	212講座	215講座	216講座	218講座	出前講座メニュー数
----------	-------	-------	-------	-------	-----------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

申請件数は減少したが、受講者数は増加し、申込に対応できない場合もあり、市民の社会教育への関心が高まっている。

問題点・課題等

登録以来申込みのないメニューがある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

需要のある新しいメニューの登録を増やし、申込みのないメニューは紹介文を見直す等の工夫をする。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了